



独検 2026 夏

2級
3級
4級
5級

試験日 **6月28日(日)**

出願期間 ▶ 郵送の場合 4月1日～**5月22日(金)** 消印有効
▶ インターネットの場合 4月1日～**5月21日(木)**

主催 ● 公益財団法人ドイツ語学文学振興会 <https://www.dokken.or.jp>
後援 ● ドイツ大使館 オーストリア大使館 スイス大使館 ドイツ学術交流会 ゲーテ・インスティトゥート
協賛 ● 公益財団法人 日独協会 ドイツ語教科書協会

独検2026夏 実施要領

出願期間

郵送の場合：4月1日～5月22日(金) 消印有効
インターネットの場合：4月1日～5月21日(木)

試験日程とタイムスケジュール

6月28日(日)

【午前】5級3級試験 【午後】4級2級試験

	開場	着席	筆記試験		聞き取り試験	
5級	9.20	9.45	10.00～10.40		10.40～11.05頃	
4級	13.20	13.45	14.00～15.00		15.00～15.30頃	
3級	9.20	9.45	10.00～11.00		11.00～11.30頃	
	開場	着席	筆記試験	休憩	着席	聞き取り試験
2級	13.20	13.45	14.00～ 15.20	15 分	15.35	15.40～ 16.10頃

※試験開始30分以降の入室(受験)はできません。

※聞き取り試験にはドイツ語を母語とする人が吹き込んだ音源を使用。

受験資格

制限なし

試験地・試験場

※試験地・試験場については実施を含め変更になる可能性があります。

[独検公式サイト](https://www.dokken.or.jp)で最新情報を御確認のうえ出願してください。

試験地・試験場一覧

https://www.dokken.or.jp/guidance/place_2026s.html

※試験地「東京」では、願書に記入された住所を参考に「試験場」を割り振らせていただきます。

※試験場への直接のお問い合わせは御遠慮ください。

検定基準と検定料(消費税込み)

5級	4,500円	初歩的なドイツ語を理解し、日常生活でよく使われる簡単な表現や文が運用できる。(ドイツ語授業を約30時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙550語〉
5級+4級(併願) 9,000円		
4級	5,500円	基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現や文が運用できる。(ドイツ語授業を約60時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙1000語〉
4級+3級(併願) 12,000円		
3級	7,500円	ドイツ語の初級文法全般にわたる知識を前提に、簡単な会話や文章が理解できる。(ドイツ語授業を約120時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙2000語〉
3級+2級(併願) 16,000円		
2級	9,500円	ドイツ語の文法や語彙についての十分な知識を前提に、日常生活に必要な会話や社会生活で出会う文章が理解できる。(ドイツ語授業を約180時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙3000語〉

※隣り合った級は併願が可能です。検定料は併願割引となります。

※併願検定料の割引は出願(検定料払い込み)の際に「併願」のときのみ適用されます。あとから級を追加する場合は「単願」扱いとなり、割引の対象にはなりません。

公益財団法人 ドイツ語学文学振興会 独検事務局

112-0012 東京都文京区大塚5-11-7-101

電話 (03) 5981-9715

受付時間 平日11:00～16:00

(試験前日10:00～17:00 試験当日 9:00～17:30)

独検実行委員

加藤 耕義 (学習院大学)

糸川 麻里生 (慶應義塾大学)

黒田 享 (武蔵大学)

末松 淑美 (国立音楽大学)

田中 一嘉 (群馬大学)

時田 伊津子 (日本大学)

Eva WÖLBLING

(東京藝術大学)

出願手続きのしかた

- 「郵送」または「インターネット」で御出願ください。
- 受験に際し特別な措置を要する方、車椅子・難聴などの方は、郵送で出願してください。4月15日必着。（下記「配慮申請」も参照のこと）

1 郵送の場合 4月1日～5月22日（金）

「願書」と検定料の「払込証明書」をいっしょに独検事務局宛てに締切日までに郵送する（当日消印有効）。

① 願書に記入する

- ◆ 黒のHB以上の鉛筆を使い楷書で記入する。消せるボールペンは不可。
- ◆ 3ページの「願書」の書き方にならない、太線で囲んだ部分に記入する。
- ◆ 枠からはみ出さないように、左詰めで書き始める。
- ◆ 数字・ローマ字・カタカナの書き方は、願書下部の文字見本に従って、ていねいに記入する。
- ◆ 単願、併願とも1通の願書で出願する。
- ◆ 複数枚の願書での出願は「併願」扱いにならない（検定料の併願割引にもならない）ので注意する。

ローマ字氏名

合格者への合格証書（独文）にはローマ字氏名が印字されます。パスポートなどと同じ綴りで記入することを推奨します。

※願書への記入は大文字。ただし受験票、試験結果通知、合格証書の印字は、“氏”は大文字、“名”は頭文字のみ大文字となります。

配慮申請（受験に際し配慮を要する方）

車椅子の方や難聴の方、受験に際し配慮を要する方は、願書の「配慮申請」欄に理由と併せてその旨御記入ください。

◆ 車椅子、難聴などの方は**出願・申請方法は郵送のみ**。願書の「配慮申請」欄に「車椅子使用のため階段不可」「難聴のため聞き取り試験不可」など具体的に記入し、**4月15日必着**で出願する。

◆ **身体的理由による座席の配慮や持ち込み**（例：音源が左側となる座席、光の入らない廊下側の座席、補聴器や拡大鏡の使用、試験中の服薬、ペーパーウェイト使用）などについては、願書の「配慮申請」欄に理由と申請内容を具体的に記入のうえ、出願期間内（5月22日消印有効）に出願する。

※インターネット出願の場合は申請方法が異なります。2ページ下部「2 インターネットの場合」を御参照ください。

※医師の診断書の提出をお願いする場合があります。

※申請内容や試験場の状況により御希望に添えない場合があります。

※御不明な点は独検事務局までお早めに御相談ください。

個人情報の取り扱いについて

- ★ 公益財団法人ドイツ語学文学振興会は、みなさまの個人情報の保護ならびに適切な管理に努めております。
- ★ 願書に御記入いただく個人情報、インターネット出願で御登録いただく個人情報は、独検業務の円滑な実施および必要に応じ統計資料、各種御案内にのみ利用させていただきます。

独検公式ウェブサイト内の「[個人情報保護方針](#)」も御参照ください。

② 検定料を払い込む

検定料をゆうちょ銀行口座へ払い込み「払込証明書」を受け取る。

※「払込証明書」は出願書類として必要です。

※「払込証明書」の例：ゆうちょ銀行の「振替払込請求書兼受領証」、ATMの利用明細票、インターネット振込完了画面や振込明細を印刷したものなど。

■ ゆうちょ銀行（郵便局）よりお振り替えの場合

郵便振替	記号・番号 00170 - 2 - 653581
加入者名	シンコウカイ ドッケンジムキョク 振興会 独検事務局

■ 他金融機関よりお振り込みの場合

金融機関名	ゆうちょ銀行
店名	〇一九（ゼロイチキュウ）店
口座番号	当座 0653581
口座名義	シンコウカイ ドッケンジムキョク 振興会 独検事務局

- **いったん納入された検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しません。次回への受験振り替えもできません。**
- **必ず受験者の氏名で払い込んでください。**
- 2度に分けて払い込んだものは「併願」扱いとなりません。割引も適用されません。御注意ください。
- 現金書留・為替による払い込みはできません。

③ 「願書」と検定料「払込証明書」を郵送する

長形3号の封筒を使い、所定の切手を貼付のうえ①「願書」と②**検定料「払込証明書」**をいっしょに独検事務局宛てに郵送する。

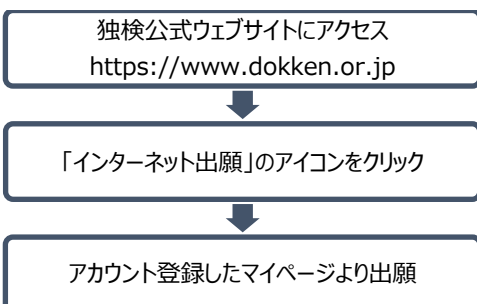
※検定料「払込証明書」はコピーでもかまいません。

郵送出願先

〒112 - 0012
東京都文京区大塚5 - 11 - 7 - 101
公益財団法人ドイツ語学文学振興会
独検事務局

- 検定料を払い込んだだけでは出願したことにはなりません。
- 郵便事故が増えています。重要書類ですので書留、簡易書留等の御利用をお勧めします。
- 「払込証明書」（「振替払込請求書兼受領証」や「利用明細票」など）の原本をお送りいただく場合は、お手元用に控え（コピー）を取ることをお勧めします。
- 出願後の変更は認められません。「受験級」「試験地コード」に間違いがないか、封入する前にもう一度確認してください。
- 「住所」「電話番号」「生年月日」の記入漏れに御注意ください。
- 出願書類を独検事務局へ直接持参することはできません。
- 試験場には定員があるので早めの出願をお勧めします。

2 インターネットの場合 4月1日～5月21日（木）



「利用規約」をよく読み、同意したうえで手続きに進む。

※検定料のお支払いは、本人認証サービス（3Dセキュア）に対応しているクレジットカードでの1回払いのみとなります。なお、お支払いには別途事務手数料350円がかかります。

※試験地「東京」では、御登録いただいた住所を参考に「試験場」を割り振ります。

※**身体的理由による座席位置の配慮や持ち込み**（例：音源が左側となる座席、光の入らない廊下側の座席、補聴器や拡大鏡の使用、試験中の服薬、ペーパーウェイト使用）などについては、インターネットで出願のうえ、指定のウェブフォームから出願期間内に申請してください。⇒独検公式ウェブサイトの受験案内の「[受験に際し配慮を要する方](#)」参照

※**車椅子、難聴**などの方の**出願・申請方法は郵送のみ**となります。→2ページ「[配慮申請](#)」

「願書」の書き方

受験級コード
希望する受験級のコードを記入する。

コード	単願	コード	併願
20	2級	23	2級3級
30	3級	34	3級4級
40	4級	45	4級5級
50	5級		

試験地
公式ウェブサイトの試験地・試験場一覧より希望する試験地をひとつ選び、その「試験地コード」と「試験地」を記入する。

受験級
希望する受験級を記入し、「単願」「併願」のいずれか該当するほうにチェックを入れる。

ローマ字氏名
願書下部の文字見本に従って大文字書体で記入する。

性別
男女いずれかの を実線でなぞる。

年齢
試験日(2026年6月28日)現在の満年齢を記入する。

生年月日
西暦で記入する。

電話番号
日中に連絡のつきやすい番号を記入する。

学校名
在学生は必ず記入する。在学・中退・卒業のいずれかを実線でなぞる。

学校・学年
在学中は現在の、それ以外は最終学歴のコードを記入する。

コード		コード	
1	大学院	1	1年
2	大学	2	2年
3	短大	3	3年
4	高専	4	4年
5	高校	5	5年
6	中学校	6	6年
7	小学校	7	中退
8	その他	8	卒業

カタカナ氏名
願書下部の文字見本に従って記入する。

漢字氏名
楷書で記入する。

住所
都道府県名は「東京都」「神奈川県」のように全書、「5丁目11番地7号BZビル2号棟101号室」などは数字とハイフンで記入する。

ドイツ語学習歴
これまでにドイツ語を学習した期間(年数, 月数)を記入する。

専門
該当する主なコードを記入する。

コード	
A	ドイツ語学・文学
B	ドイツ以外の語学・文学
C	地理 歴史 社会
D	哲学 心理
E	教育 福祉
F	法学 政治 国際関係
G	経済 経営 商学
H	情報
I	理工
J	医学 歯学 薬学
K	農林 水産
L	芸術 体育
M	その他

職業
該当する主なコードを記入する。

コード	
1	学生・生徒
2	教員
3	公務員
4	会社員
5	自営業
6	自由業
7	主婦・主夫
8	その他

備考
住所変更などの予定や、ほかに連絡のとれる電話番号があれば記入する。

受験のきっかけ
該当する主なコードを記入する。

コード	
1	学校の先生からの勧め
2	紙媒体の広告を見て
3	独検公式ウェブサイトを見て
4	SNSを見て
5	語学・通信講座からの紹介
6	その他

配慮申請 (要項2ページ参照)
車椅子、難聴などは理由と併せてその旨を記入のうえ郵送(4月15日必着)で出願する。座席位置の配慮、補聴器や拡大鏡の使用、試験中の服薬などの申請もこちらに記入のうえ、出願期間内(5月22日消印有効)に郵送で出願する。

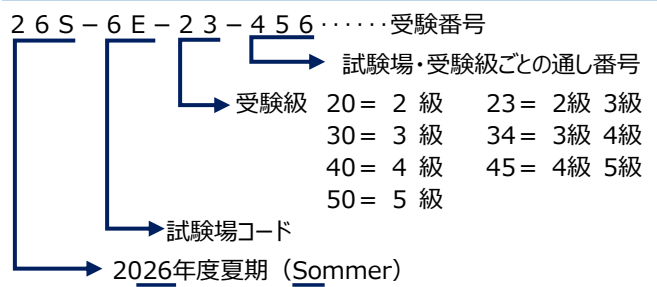
受験票の確認

「受験票」は出願時期・出願方法にかかわらず普通郵便で一斉に6月5日(金)発送予定。「受験票」が届いたら、受験級・試験地・住所・氏名の印字を確認してください。

- ◆不着の場合は6月15日(月)～16日(火)の午前10時～午後5時に問い合わせる。⇒不着問い合わせ期間の6月15日(月)～16日(火)に御連絡いただけない場合、受験できないことがあります。
- ◆受験級・併願級・試験地の印字が出願したものと異なっていたら、至急、連絡する。⇒6月16日(火)までに御連絡いただけない場合、印字された級・試験地で受験していただくことになります。
- ◆住所・氏名の印字が異なっている場合には7月6日(月)までに連絡する。⇒旧字・正字・俗字などは出力できない場合があります。

〈問い合わせ・連絡先〉独検事務局 (03) 5981 - 9715

受験番号の見方



試験当日について

必携品

- ① 受験票
- ② 黒のHB以上の鉛筆／シャープペンシル
- ③ プラスチック消しゴム

※提示を求める場合があるので、念のため身分証明書を御持参ください。
※マスクの着用を含め感染症防止対策は試験場となる各施設の方針に従うものとします。試験場によって対策・方針が異なる場合があることを御了承ください。

- 試験開始30分以降の入室（受験）はできません。
 - 原則として試験開始後の途中退室は認めません。
 - 聞き取り試験開始後の途中退室はできません。
 - 試験を放棄した場合は欠席扱いとなります。
 - 中途退場は試験放棄とみなします。
 - 受験票と筆記用具以外の所持品は、カバン等にしまってください。
 - 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス、イヤホン等）の電子機器類は電源を切ったうえでカバン等の中にしまってください。試験中はこれらの機器は時計として使用することもできません。
 - 試験中の飲食は不可です。服薬等やむを得ず飲水する必要がある方は、出願時に配慮希望として申請してください。
 - ゴミは試験場のゴミ箱に捨てず、各自お持ち帰りください。
 - 空調設備の仕様状況、時計の有無は試験場によって異なります。調整可能な服装、情報通信機能のない腕時計の持参をお勧めします。
 - 換気のため窓を開けさせていただく場合がございます。
 - 試験場は原則禁煙です。
- ※詳しい注意事項は[出願・受験規約の「6. 受験時の注意事項」](#)を御確認ください。

試験の結果について

合格基準

検定基準の一定水準に達すれば合格。

試験結果

「試験結果通知票」の送付をもって通知。

- ◆ 普通郵便で一斉に7月21日（火）発送予定。
- ◆ 不着問合せ期間：8月3日（月）～7日（金）

〈問い合わせ・連絡先〉

独検事務局（03）5981 - 9715 午前 10時～午後5時

※成績についての問い合わせにはお答えしません。

合格証書

合格者には試験結果通知票とともに合格証書（独文）を送付する。

賞

各級の成績優秀者および最年少・最年長合格者に賞状と副賞を授与する。

証明書

- ① 合格証明書（和文または独文、B5版、普通紙）
合格した年度、合格した級を証明する。
 - ② 準1級相当証明書（和文、B5版、普通紙）
2007年度までに2級を取得された方を対象に申請者には《取得済みの2級は2008年度以降の準1級に相当する》旨の証明書を発行する。
- ◆ 発行手数料：1通につき1,000円
 - ◆ 希望者は「証明書の種類」「受験年度」「受験番号」「氏名」「生年月日」「受験級」「証明書の必要枚数」（合格証明書の場合は和文・独文の別）「電話番号」を明記し、1通につき1,000円分の定額小為替と返信用封筒（定形サイズ/110円切手貼付/住所氏名を上書き）を添えて独検事務局に申し込む。

※証明書発行申請書は[独検公式ウェブサイト](#)からダウンロードすることもできます。

「世界」を獲得するために

公益財団法人ドイツ語学文学振興会
理事長 糸川麻里生

詩人ゲーテ（1749-1832）の思想を表すキーワードのひとつに「世界文学（Weltliteratur）」というものがああります。「世界文学」と聞くと、大手出版社が出している「世界文学全集」のようなものを想像する人も多いかもしれませんが、それとは違います。『史記』や『源氏物語』、『イーリアス』や『神曲』といったひとつの文化や時代を象徴するような偉大な文学作品は、一個の文化圏を超えて、世界共有の文化的財産だというのは、それはそうでしょうけれども、ゲーテは「世界文学」という言葉でちょっと違うことを考えていました。

ゲーテにとつての「世界文学」は、19世紀の初めごろから重要な概念になりつつあった「国民文学（Nationalliteratur）」という概念と対になるものでした。国民文学は、ひとつの国が近代国家として成立し、その「国民」と「国語」が形成される中で生まれてくるもので、その国の根本的な価値観や感受性（あるいは根源的に潜んでいる矛盾）が表現されるものとされました。わが国でも、二葉亭四迷や坪内逍遙、夏目漱石や森鷗外らによって国民文学の基礎が形成されました。

そのような「国民文学」が、さらにお互いの中に映り合うという合わせ鏡のようなシステムが、ゲーテの「世界文学」でした。すなわち、それぞれの言語の中に外国の文学がさまざまなかたちで翻訳されて、各文化圏の中に「世界」が育っていくことが、「世界文学」だということです。どれほど英語やラテン語などが広く用いられても、それが完全にユニバーサルな「世界語」になるわけではありませんから、「世界文学」を表現するひとつの言語があるのではなく、それぞれの国民文学の内部に複数の「世界文学」が形成されていく、という考え方でした。

そのように考えれば、世界中の様々な文化・文明が、それぞれの固有性を失うことなく、世界性あるいは普遍性に向かって発展していける、それがゲーテが抱いた「世界文学」の理念でした。そのためには、「翻訳」そしてその前提となる「外国語習得」という作業が非常に重要なものとなってきます。いま様々に分裂してしまった「世界」の中で人類が直面している困難を乗り越えていくためには、どうにかして各文明がそれぞれに「世界文学」を獲得し、それぞれの文化において「世界」を獲得していかなければならないでしょう。日本の各所でドイツ語を学んでいらっしゃる皆さんは、その担い手なのであって、貴い使命を帯びていらっしゃるのだと私は考えています。



公式ウェブサイト

<https://www.dokken.or.jp>



Facebook

@DiplomDeutschJapan



X（旧twitter）

@Dokken_DDJ



Instagram

@dokken_ddj